

笹口校区コミュニティ協議会

No.13

笹口コミ協だより

発行日/令和2年7月31日

発行/笹口校区コミュニティ協議会広報部



ごあいさつ

笹口校区コミュニティ協議会 会長 渡部 一成

日頃から笹口校区コミュニティ協議会の活動にご協力いただき誠にありがとうございます。

昨年度末から全世界を脅威に陥れた新型コロナウイルス感染症が新潟市にも拡がり、当コミ協は、全ての行事を自粛し3つの密（密閉・密集・密接）を避ける取り組みを強いられました。例年開催する定期総会までも「書面表決」というかつてない方法で実施しました。

その結果、自治会長・町内会長をはじめとする当協議会所属代表委員の皆さまから令和元年度役員案の事業報告・決算報告、令和2年度事業計画案・予算計画案・役員案の全議案に賛成をいただきました。

さて、5月末には政府の全国に出されていた緊急事態宣言が解除され、次いで6月1日には、新潟市から新型コロナウイルス感染症の拡大に注意し進める「新しい生活様式に基づく地域活動ガイドライン」が示されました。

これからは当協議会もこれを参考に、感染拡大防止を図りながら活動を進め、令和2年度事業も事態の変化を鑑みながらその都度対応していきます。

笹口校区コミュニティ協議会にさらなるご支援、ご協力をお願いいたします。

日常生活を営む上での基本的な生活様式

- まめに手洗い・手指消毒 咳エチケットの徹底
- こまめに換気（エアコン併用で室温を28℃以下に） 身体的距離の確保
- 「3密」の回避（密集、密接、密閉）
- 一人ひとりの健康状態に応じた運動や食事、禁煙等、適切な生活習慣の理解・実行
- 毎朝の体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



密集回避



密接回避



密閉回避



換気



咳エチケット



手洗い

令和2年度 笹口校区コミュニティ協議会 事業計画

- ① コミ協定期総会
- ② 笹口小学校行事参加（展覧会、笹口祭、卒業式等）
- ③ とやの物語2020
- ④ 笹口校区自主防災訓練
- ⑤ ほっとハウス笹口事業参加（笹口の茶の間、年末お楽しみ会等）
- ⑥ 民生委員との懇談会（地域課題についての意見交換等）
- ⑦ 光のページェント協力（協賛金、児童の活動支援、清掃活動等）
- ⑧ 役員会（各事業の計画及び自治協議会等の諸団体会議報告等）

※新型コロナウイルスの影響で日程は未定、内容は変更の可能性があります。

令和2年度 笹口校区コミュニティ協議会名簿

会長	渡部 一成	南笹口町内会長		鍋田 一男	笹口一丁目町内会長
副会長	伊藤 榮夫	南笹口第二町内会	自治会代表	阿部 登栄子	笹口東一丁目自治会長
副会長	渡辺 紘一	笹口第三自治会長		伊藤 孝	笹口第四自治会長
事務局長	遠藤 毅光	南笹口第二町内会長・ほっとハウス笹口会長		川嶋 宣彦	第二駅南ハイツ自治会長
事務局次長	相田 晃子	南笹口町内会		伊藤 美代子	シャルマンコーポ駅南自治会長
理事	大野 啓子	笹口地区民児協会長		佐藤 信一	米山自治会長
	田辺 敏夫	笹口西一丁目自治会長		坂井 雅博	米山第二自治会長
	佐藤 貞子	笹口小学校地域教育コーディネーター		松尾 直子	ファースト米山自治会長
	金子 秀之	ほっとハウス笹口副会長		青木 富一郎	鏡コーポ青木自治会長
	島倉 一栄	笹口第二自治会長		長谷川 傳松	長谷川アパート自治会長
	小野 克彦	鏡第二自治会長		船越 彰	ダイヤパレス笹口三丁目管理組合理事長
	霜越 麻由	東新潟中学校地域教育コーディネーター	新潟市消防団	馬場 哲也	南笹口第二町内会
	後藤 俊春	鏡第一自治会長	顧問	田村 篤	笹口小学校校長
監事	佐藤 康正	ほっとハウス笹口副会長			
	小林 正明	笹口小学校PTA会長			

が付いている方は新任です

笹口小学校からのメッセージ

今年度は当初から、新型コロナウイルス感染拡大に伴う休校措置や分散登校など、経験のない取組を見守っていただくことになりました。ご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。ようやく子どもたちも生活リズムを取り戻してきました。

6月最終週からは学習の遅れを補うため、短縮（40分）の7時限授業が始まり、7月末まで授業日は続きます。「下校時間がそんなに変わらないなら大丈夫」「8月に入ったら夏休みになるし、いま頑張る」という元気な子どもの言葉に救われます。

担任たちにとっても、単純な学習内容の詰込みにならぬよう興味・関心を呼び起こし、学ぶ楽しさを感じる授業が一層求められます。加えて、毎日の徹底した消毒作業と清掃作業がこれからも続き、疲労の蓄積が危惧されます。子どもたちと教職員の様子をよくつかみながら、ゆっくりと歩みを進めていきたいと考えています。

新しい生活様式に沿って新しい学校生活をつくることは、未来の新しい社会をつくることと同義だと思えます。これまでの「当たり前」を疑い、本質を問い直す好機へと、現今の出来事をつないでいきたいと考えています。

笹口小学校 校長 田村 篤



ソーシャルディスタンス



消毒作業の様子